

## ◇ おたふくかぜワクチン

### (1) 病気の説明

おたふくかぜはムンプスウイルスの飛沫感染後、増殖したウイルスは全身に広がり、各臓器に病変を起こします。潜伏期は2～3週間です。伝染期間は発病数日前から主要症状が消退するまでです。主要症状は耳下腺の腫脹で、境界不鮮明で均一なやわらかい有痛性腫脹を示します。顎下腺、舌下腺が腫脹することもあります。発熱を伴うこともあります。年長児や成人が罹患すると、臨床症状が著明で、合併症の頻度が高くなります。合併症で最も多いのは無菌性髄膜炎で、診断される頻度は1～10%です。

### (2) ワクチンの概要

ムンプスワクチンを弱毒化した生ワクチンです。発病防止の有効率は約90%です。獲得抗体価はやや低いですが、抗体の持続は有効です。